



学校だより ふうしゃ

令和元年12月20日
アムステルダム日本人学校
No. 17
<http://www.jsa.nl/>

長かった2学期も、本日で終了しました。

85日間の長い2学期でしたが、児童生徒は、行事を通して、大きく成長してきたように思います。学習発表会では、アイデアを出し合っ、それを形にするまで幾度となく話し合ったり、練習したりして、いいものを創りあげることができました。教師に言われるがままでは、決して児童生徒の気持ちも高まっていかないし、気持ちを維持していくことができません。自分が考えたことが形になってこそやる気が育まれると思います。アムステルダム日本人学校では、学習に力を入れると共に、コミュニケーション力を大事にして行きたいと考えています。2学期も、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

以下は、終業式の際に、児童生徒に話した内容です。

みなさん、今日で2学期が終了します。2学期は、学期の中で一番長くて、学校で勉強が一番しっかりできる学期です。みなさんは2学期の始めに「2学期の目標」を書きましたね。それが達成できましたか。みなさんの中には、勉強は苦手でありやりたくないなど思っている人はいませんか。何のために勉強をするのでしょうか。いい中学校に入るため、いい高校に入るため。それは、すぐ近くの目標ですね。では、本当の目標は何でしょうか。

勉強の本当の目的は、頭を論理的に使うことを訓練するためです。みなさんが大人になるころには、ひょっとしたらスマートフォンはなくなって次のものが出てきているかもしれません。車も自動運転になっているかもしれません。知識を覚えるだけでは、その知識は将来役に立たなくなっているかもしれません。だから、しっかり勉強して、頭を論理的に使えるようにして、将来、まったく新しいことにも自分で工夫して勉強していける土台を作っているんです。ですから、いろいろな教科を勉強することは、いろいろな角度から考える訓練をしているということになります。

ところで、今年は、ノーベル賞を吉野彰さんが受賞しました。受賞理由は、みなさんのお父さんやお母さんがよく使っているスマートフォンや電気自動車に使われているリチウムイオン電池を開発したことが認められたからです。

吉野さんを始め、昨年、アムステルダム日本人学校で講演していただいた山中先生を始め、全員で25名もの方がノーベル賞を受賞しています。素晴らしいですね。

世界で6番目に受賞者が多い国です。アジアでは日本だけがベスト10に入っています。どうして、こんなに多くの方が受賞しているのでしょうか。

それは、日本人は目標に向かって真面目にコツコツと努力をすることができるからです。みなさんにもその良さは備わっています。みなさんも日本人の良さを生かして、コツコツ努力して何かを少しずつ身につけてほしいと思います。1日1個できるようになると、1年間で365個もできるようになります。

冬休みが終わり、また、一段と成長したみなさんと会えることを楽しみにしています。

また、今日で受験のために日本に帰国する人や今学期をもって本帰国する人もいます。受験で日本に帰国する人は、体調に気をつけながら日本でしっかりがんばってきてください。そして、素晴らしい結果を得られることを願っています。今日で本帰国する人は、アムステルダム日本人学校は楽しかったですか。ほんと違う環境で生活したことは、素晴らしい力となります。帰国してからもぜひがんばってほしいと思います。

令和2年度 児童生徒募集のお知らせ

令和2年度の児童生徒の募集を下記の期間に行います。

- ・新小学1年生 1月16日(木) ~ 1月24日(金)
- ・新小学2年生~中学3年生 1月16日(木) ~ 1月31日(金)

募集要項は1月中旬にお渡しいたします。

詳しくは、事務室までお問合せください。 business@jsa.nl

※チューリップ学園在籍園児については、チューリップ学園より1月中旬に募集要項を配付いたします。